

尾張徳川家 名品のすべて

2025年9月13日(土)~11月9日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社・NHK名古屋放送局

令和7年(2025)の11月、徳川美術館と蓬左文庫は開館90年を迎えます。昭和10年(1935)、徳川美術館は名古屋で開館し、蓬左文庫は東京目白の尾張徳川家邸内に開館しました。そののち、蓬左文庫は同25年(1950)に名古屋市に移譲されました。御三家筆頭であった尾張徳川家の収蔵品をともに守り伝える施設として、類いまれな文化財とそれらに息づく大名文化を、地域と世界、そして未来へ伝えていく役割を果たすべく、活動を続けてきました。

本展では、江戸時代の尾張徳川家が大切にしてきた収蔵品に加え、近代以降の購入品・寄贈品も含めた、現在の館蔵品の中から、重要文化財を含む名品を主として、昭和から令和にいたる90年の歩みを物語る関連資料を交え、徳川美術館と蓬左文庫の多彩なコレクションを紹介します。

- ・都合により出品作品が変更になる場合がございます。
- ・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。
- ・指定：◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。
- ・第1部(名品コレクション展示室)と第3部(本館展示室)の作品は、特に注記がない限り、徳川美術館所蔵です。
- ・第2部(蓬左文庫展示室)の作品は、特に注記がない限り、名古屋市蓬左文庫所蔵です。
- ・展示期間の欄が空白の作品は、各部での全期間展示の予定です。
- ・図録番号欄の数字は、『徳川美術館 新名品撰』に掲載の作品番号です。

- ・展示期間
 - 【第一部：大名文化とその名品】
 - A期間 9月 9日(火)~10月13日(月・祝)
 - B期間 10月15日(水)~11月 9日(日)
 - C期間 11月11日(火)~12月14日(日)※本展は終了しております。
 - 【第二部：蓬左文庫の名品とその歩み】
 - 9月13日(土)~11月 9日(日)※展示替えはありません。
 - 【第三部：徳川美術館の名品とその歩み】
 - 前期 9月13日(土)~10月13日(月・祝)
 - 後期 10月15日(水)~11月 9日(日)

第一部：大名文化とその名品

会場：徳川美術館 名品コレクション展示室

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間 図録番号	
展示室1 武家のシンボル -武具・刀剣-						
1	銀溜白糸威具足	伝加藤彦十郎正勝作	徳川義直(尾張家初代)着用	江戸	17	9
2	梨子地糸巻太刀拵			江戸	18	A B
3	梨子地糸巻太刀拵			江戸	18	C
4	白熊毛采配 黒塗柄		徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	A B
5	紙采配 輪宝時絵柄		徳川綱誠(尾張家3代)所用	江戸	17	C
6	軍配団扇馬標(関ヶ原合戦時使用)		松平忠吉(徳川家康4男)所用	桃山	16	
7	青貝柄槍拵 黒塗鞘付 五本			江戸	18-19	
8	葵紋時絵細太刀拵		徳川治行(尾張家9代宗睦嫡子)所用	江戸	19	A B
9	白銀造葵紋時絵太刀拵		梁川(大久保)松平家伝来 徳川慶勝(尾張家14代)所用	江戸	18	C
10	蠟色塗刀拵		徳川五郎太(尾張家9代宗睦嫡孫)所用	江戸	18	A B
11	蠟色塗脇指拵		徳川五郎太(尾張家9代宗睦嫡孫)所用	江戸	19	A B
12	蠟色塗刀拵		徳川義礼(尾張家18代)所用	江戸	19	C
13	蠟色塗脇指拵		徳川義礼(尾張家18代)所用	江戸	19	C
14	太刀 銘 光忠 守家造 長船光忠・畠田守家作		加藤清正・徳川家康所持	鎌倉	13	
15	◎ 刀 折返銘 備中国住次直 青江次直作		成瀬正虎(犬山成瀬家2代)・徳川綱誠(尾張家3代)所持	南北朝	14	31
16	脇指 銘 虎徹興里作 寛文五年三月吉日 長曾祢興里作		徳川綱誠(尾張家3代)所持	江戸	寛文5年<1665>	
17	短刀 無銘 吉光 名物 無銘藤四郎 粟田口吉光作		生駒正俊・徳川秀忠(2代将軍)・ 徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13	
18	徳川家康画像(東照大権現像)		伝狩野探幽筆 徳川宗春(尾張家7代)所用	江戸	17	B 1
19	徳川家康画像(「しかみ像」)		従姫(尾張家9代宗睦嫡子治行正室)所用	江戸	17	A 2

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間	図録番号
20	火縄銃 六刃筒 人物面(アボ口)・唐草文銀象嵌		ヨーロッパ あるいはインド	16-17	A B	54
21	火縄銃 二刃五分筒 人物禽獸唐草文銀象嵌		江戸	17	A B	55
22	長篠合戦図屏風 六曲一隻		江戸	18-19	A	57
23	長久手合戦図屏風 六曲一隻		江戸	18-19	B	58
24	関ヶ原合戦図屏風 二曲二双	田安德川家伝来	江戸	19	C	
24	関ヶ原合戦図屏風 四曲一隻	田安德川家伝来	江戸	19	C	
25	丸木橋図三所物 無銘 祐乗 伝後藤祐乗(後藤家初代)作 御家名物		室町	15		50
26	獅子図三所物 銘 紋祐乗 光美(花押) 後藤祐乗(後藤家初代)作		室町	15		51
27	盲亀浮木図小柄 無銘 祐乗 伝後藤祐乗(後藤家初代)作 御家名物	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)・光友(同家2代)所用	室町	15		52
28	無地鉄鐔 号 あげぼの 御家名物	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	室町	15		53
29	元和七酉年 <small>の</small> 寛永十五寅年迄御腰物請取払方帳		江戸	17		
30	本阿弥光温折紙 明暦参年九月三日 (No.14 太刀 銘 光忠 守家造 附属)		江戸	明暦3年<1657>		

展示室2 大名の数寄-茶の湯-

猿面茶室 一元和九年御成「御数寄屋御置合」の再現—

1	◎ 虚堂智愚墨蹟「与徳惟禪者偈」 大名物	北向道陳・細川幽斎・徳川家康・ 徳川義直(尾張家初代)ほか所持	南宋	宝祐2年<1254>	A	164
2	◎ 古林清茂墨蹟「与月林道皎偈」	伝徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	元	泰定4年<1327>	B	165
3	竺仙梵僊墨蹟「与照侍者法語」	徳川家継(7代将軍)・徳川継友(尾張家6代)所持	鎌倉	14	C	
4	古銅砧形花生 銘 杵のをれ 大名物	浅野幸長・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	元-明	14-15		75
5	古天明釜 銘 梶 大名物	古田織部・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	室町	15		
6	南蛮芋頭水指 銘 芋頭 大名物	珠光・武野紹鷗・今井宗久・豊臣秀吉・徳川家康・ 徳川義直(尾張家初代)所持	東南アジア	16		77
7	唐物肩衝茶入 銘 宗無 大名物	山岡宗無・佐竹義宣・義隆・徳川家光(3代将軍)・ 綱吉(5代将軍)・徳川吉通(尾張家4代)ほか所持	南宋-元	13-14		
8	牡丹唐草文堆朱盆(薬師院盆)	徳川義直(尾張家初代)所持	明	16	A B	80
9	内朱外青漆四方盆(若狭盆)		明	16-17	C	
10	千利休竹茶杓 銘 泪 大名物	古田織部・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	桃山	16	A	63
11	千利休竹茶杓 千宗旦追筒		桃山	16	B C	
12	三島茶碗 銘 三嶋桶 大名物	伝千利休・千道安・松花堂昭乗・ 徳川義直(尾張家初代)所持	朝鮮王朝	16		68
13	○ 猿丸集切「かけといふ」 伝藤原行成筆	岡谷家寄贈	平安	11	B	173
14	◎ 藤原定家自筆書状「山門状」	徳川義直(尾張家初代)所用	鎌倉	建保6年<1218>	A	178
15	藤原定家小倉色紙「こひすてふ」 大名物	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用			C	181
16	花籠図 伝趙昌筆		明	14-15	A	
17	菜に蝶図 伝趙昌筆		明	15-16	B	
18	満畦生意図 蕭山陳佑筆		明	15	C	
19	青磁鳳凰耳花生		南宋	13		
20	古芦屋姥口電釜 大名物	引拙・豊臣秀吉・古田織部・徳川家康・ 徳川義直(尾張家初代)ほか所持	室町	16		79
21	◎ 唐物茶壺 銘 松花 大名物	珠光・誉田屋宗宅・北向道陳・織田信長・信忠・豊臣秀吉・秀 次・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)ほか所持	南宋-元	13-14		59
22	唐物茶壺 銘 金花 大名物	六角家・織田信長・豊臣秀吉・松井有閑・ 徳川家康・徳川頼宣(紀伊家初代)・ 松平頼純(伊予西条松平家初代)所持	南宋-元	13-14		60
23	唐物文琳茶入 銘 笠屋 大名物	竹中重義・加藤正方・徳川家治(10代将軍)・ 家達(徳川宗家16代)・徳川慶勝(尾張家14代)ほか所持	南宋-元	13-14		62

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間	図録番号
24	瀬戸肩衝茶入 銘 筒井 大名物	筒井順慶・徳川義直(尾張家初代)所持	室町	16		
25	油滴天目(曜変天目) 大名物	油屋常言・常祐・徳川家康・ 徳川義直(尾張家初代)所持	金	12-13		65
26	◎ 白天目 大名物	武野紹鷗・仲定・徳川義直(尾張家初代)所持	室町	16		70
27	青磁香炉 銘 千鳥 大名物	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	南宋-元	13-14		95

展示室3 大名の室礼 -書院飾り-

広間 一将軍御成時の飾り一

押板飾り

	布袋図 偃溪廣聞賛・伝胡直夫筆		南宋	13		
1	◎ 朝陽・対月図 無住子筆・同賛 三幅対 大名物	足利義満・豊国社・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	元	元貞元年<1295>	A	137
2	○ 達磨・郁山主・政黄牛図 伝無準師範筆・同賛 三幅対 大名物	足利義満・成瀬正虎・徳川光友(尾張家2代)所持	南宋	13	B	138
3	布袋図 伝狩野元信筆 花鳥図 伝狩野正信筆 三幅対	土浦土屋家伝来	室町-江戸	16-17	C	151
4	青磁燭台		明	16		
5	青磁菊花文三ツ足香炉		元	14		
6	青磁竹節文中蕪形花生		南宋-元	13-14		
7	椿文堆朱香合		明	15-16	A B	
8	松下観月図堆朱香合 彫銘「楊茂造」	松平義真(梁川松平家3代)所持	明	15	C	
9	火道具		江戸	18		
10	古銅饗餐文分銅形花生 一对		明	15-16		

違棚飾り

11	古銅鴨香炉	徳川義直(尾張家初代)所持	明	14-15		97
12	牡丹唐花文紅花緑葉沈箱		明	16	A B	
13	菊唐草蒔絵沈箱	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	C	
14	盆石 銘 夢浮橋 名物	伝後醍醐天皇・徳川義直(尾張家初代)所用	南北朝	14		98

書院床飾り

15	屈輪文堆黒盆		明	15-16	A B	
16	屈輪文堆黒軸盆		明	15-16	C	
17	古銅雨龍形筆架		元	14		121
18	象牙柄刀子 附 樹下人物図螺鈿鞘		明	16-17	A B	
19	七宝柄刀子 附 花菱繫文螺鈿鞘		明	16-17	C	
20	雲龍文堆朱軸筆		明	16-17	A B	
21	耕夫図堆朱軸筆		明	16-17	C	116
22	唐墨 鹿図 呉申伯製		明	16-17		
23	古銅犀形文鎮(水滴)		明	16-17		
24	古銅馬形水滴		明	16-17		
25	建安瓦硯	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	明	16		110
26	唐銅牛乘人物透硯屏	個人蔵	明	16		
27	唐銅蟹摘波貝文彫卦算		江戸	17		
28	楼閣山水図螺鈿印籠		元-明	14-15	A B	
29	山水人物図螺鈿四重食籠		琉球	18-19	C	
30	古銅鳳凰注口仙蓋瓶		明	15-16		
31	独釣図堆黒盆 彫銘「張成」		明	16-17	A B	
32	菊椿梔子桃文堆朱盆 彫銘「張成造」 「穎川東房」朱漆印		明	15	C	

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間	図録番号
鎖の間 一将軍御成時の置き合わせ一						
鎖の間						
1	◎ 安元御賀記	藤原定家筆 冷泉家伝来 徳川家康所用	鎌倉	13	A B	177
2	高麗紫石硯 大名物	古田織部・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	南宋	13		109
3	古銅雨龍形筆架	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	元	14		
4	屈輪文堆黒軸筆		明	15		
5	古芦屋八景釜		室町	16		
6	唐物自在釜掛		明	16		
7	青磁八卦文水指	徳川齊荘(尾張家12代)所持	元-明	14-15		
8	千利休竹茶杓 虫喰	徳川光友(尾張家2代)・綱誠(同家3代)・松平義行(高須松平家初代)・松平義真(梁川松平家3代)所持	桃山	16	A B	
9	古田織部竹茶杓 宗句旨	前田玄以・徳川慶勝(尾張家14代)所持	江戸	17	C	64
10	砂張建水	近藤家寄贈	東南アジア	17-18		
11	唐銅穂屋香炉蓋置		江戸	18		
12	唐物茄子茶入 銘 茜屋 大名物	茜屋吉松・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	南宋-元	13-14		61
13	灰被天目	引拙・油屋常祐・常佐・常悦・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	元-明	14-15		
14	黒漆天目台(尼崎台) 大名物	油屋常祐・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	南宋-元	13-14	A B	73
参考	袋棚		現代	20		
納炬(洞庫)の間						
15	一山一寧墨蹟「応無所住」	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	14	A	166
16	◎ 寒山拾得図 天遊松谿筆		室町	15	B	150
17	一休宗純墨蹟「初祖菩提達磨大師」	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	室町	15	C	167
18	青磁獅子鈕阿古陀形香炉		明	15-16		
19	屈輪文堆黒花台		江戸	17-18		
20	古芦屋糸目釜 大名物	武野紹鷗・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	室町	15		
21	◎ 古備前水指 銘 青海 大名物	武野紹鷗・徳川義直(尾張家初代)所持	室町	16		78
22	樹下人物図堆黒中次		明	16-17	A B	
23	藤重中次 彫銘「藤重造」 藤重藤巖作		江戸	17	C	
24	染付唐草文茶碗 銘 荒木 大名物	伝千利休・荒木村重・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	明	16		66
25	青磁蓋置		明	15-16		
26	青磁酒会形建水		明	16-17		

展示室4 武家の式楽 -能-

1	能面 小面 伝是閑吉満作		桃山-江戸	16-17	A	186
2	能面 小飛出 黒漆銘「天下一 角坊」(花押) 角坊作		桃山	16	A	185
3	能面 黒式尉 伝越智吉舟作		室町	15	B	184
4	狂言面 狐		江戸	17	B	187
5	能面 姥 出目重満作		江戸	18-19	C	
6	能面 慈童		江戸	18-19	C	
7	紺地飛雲・巴文金襴袷狩衣		江戸	18	C	
8	白地丁字立涌に松・桐文金襴単狩衣		江戸	18	A	
9	萌黄地檜垣文単狩衣		江戸	19	B	
10	紫地牡丹文金襴長絹		江戸	18	A	
11	納戸地扇に鶯唐草文長絹		江戸	18	B	
12	紫地秋草に蝶文長絹		江戸	18	C	
13	松葉色地鶴亀文直垂		江戸	19	A	
14	浅葱地若松・鶴亀文直垂		江戸	18	B	
15	萌黄地吹寄文掛素袍		江戸	18-19	C	

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示 図録番号
16	水色・茶・納戸段秋草文唐織		江戸	17	B 188
17	紅地柴垣に桐・秋草文唐織		江戸	18	C
18	萌黄・黄段山道に釘抜雲版文厚板唐織		江戸	17	A 190
19	格子と紅地飛雲・卍文段替厚板		江戸	17	B 191
20	紅・白段雪輪・蒲公英文縫箔		江戸	17	A 192
21	白・紅・黄・納戸段熨斗目		江戸	18	C 193
22	苧田蒔絵小鼓胴 附 葵紋扇散蒔絵鼓箱 御家名物	豊臣秀頼・徳川義直(尾張家初代)所用	室町	16	A B 198
23	能管 蟬折 伝獅子田作		室町	16	A
24	木目蒔絵小鼓 伝弥助作		江戸	19	BC
25	大根巴蒔絵小鼓胴 銘 客来 大倉長右衛門(大倉流6世宣政)作 附 翁蒔絵鼓箱	徳川義直(尾張家初代)所用	桃山	16	C 199

展示室5 大名の雅び -奥道具-

1	◎ 広沢切貼込屏風 伏見天皇筆 六曲一双		鎌倉	13-14	A 182
2	四季花鳥図屏風 伝狩野山楽筆 六曲一双		江戸	17	B 159
3	源氏物語図屏風 六曲一双		江戸	17	C
4	◎ 破来頓等絵巻 絵 伝飛驒守惟久筆		鎌倉-南北朝	14	A 148
5	◎ 掃墨物語絵巻 二巻の内 上巻		南北朝-室町	14-15	A 149
6	◎ 西行物語絵巻	徳川綱吉(5代将軍)・照姫(6代将軍家宣正室)所用	鎌倉	13	B 146
7	◎ 天皇摂関御影 二巻の内 甲巻		鎌倉	14	B 147
8	源氏物語抜書 賢木 伝後光厳天皇筆 近衛信尹奥書		鎌倉	14	C
9	源氏物語抜書 浮舟 後小松天皇筆		室町	14-15	C
10	白描源氏物語色紙画帖		江戸	17-18	C
11	◎ 葉月物語絵巻 詞書 伝後二条天皇筆 十二面の内		(絵) 平安 (絵)12 (詞書)鎌倉-南北朝 (詞書)14		A 144
12	◎ 源氏物語絵詞 詞書 伝冷泉為相筆		鎌倉	13	B 145
13	源氏物語画帖 詞書 近衛尚嗣ほか筆 絵 土佐光則筆		江戸	17	C 158
14	菊の白露蒔絵香盆	大姫(加賀前田家4代光高正室)所用	江戸	寛永10年<1633>	A B 201
15	源氏物語蒔絵箔箱		江戸	17	C

第二部：蓬左文庫の名品とその歩み 会場：名古屋市蓬左文庫 展示室

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間 図録番号
第一章 殿様と藩士の「御文庫」—江戸時代のコレクション					
駿河御譲本—朝鮮本を中心に					
1	李太白詩(李白集) 李白撰 十五冊の内	徳川家康蔵書	朝鮮王朝	16	
2	楽学軌範 成俔等撰 三冊の内	徳川家康蔵書	朝鮮王朝	成宗24年<1493>序刊	
3	大明律 太祖勅撰・趙浚等解 四冊の内	徳川家康蔵書	明	16	
4	大明会典 李東陽撰 三十五冊の内	徳川家康蔵書	朝鮮王朝	嘉靖31年<1552>宣賜	
5	通典 杜佑撰 七十五冊の内	徳川家康蔵書	朝鮮王朝	嘉靖39年<1560>宣賜	
6	内訓 昭恵王后撰 四冊の内	徳川家康蔵書	朝鮮王朝	万曆元年<1573>宣賜	
7	資治通鑑綱目 朱熹撰・李季甸等訓義 百五十冊の内	徳川家康蔵書	朝鮮王朝	16世紀刊	
殿様のコレクション—歴代藩主収集書・絵図・その他名品					
8	周易 王弼撰・韓康伯注 五冊の内	徳川義直(尾張家初代)蔵書	江戸	慶長10年<1605>刊	
9	倭漢皇統編年合運図 円智撰 二冊の内	徳川義直(尾張家初代)蔵書	江戸	慶長16年<1611>刊	

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間 図録番号
10	天学初函 李之藻編・徐光啓訂 二十四冊の内	徳川義直(尾張家初代)蔵書	明	天啓年間<1621-27>	
11	六経図 楊甲撰・呉継仕考校 六冊の内	徳川義直(尾張家初代)蔵書	明	16-17世紀刊	
12	方氏墨譜 方于魯撰 七冊の内	徳川光友(尾張家2代)蔵書	明	万曆17年<1589>序	
13	歴代君鑑 景泰帝御撰 十冊の内	徳川光友(尾張家2代)蔵書	明	景泰4年<1453>刊	
14	宗廟朝廷之礼 徳川慶勝(尾張家14代)作 六十折の内		江戸	安政4年<1857>	
15	阿蘭陀風説書 徳川慶勝(尾張家14代)筆 三冊の内		江戸	18世紀刊	
16	◎ 高麗史節要 金宗瑞等撰 三十五冊の内		朝鮮王朝	景泰4年<1453>刊	
17	黄帝内経素問・靈枢 十五冊の内		江戸	18世紀刊	

蓬左文庫の絵図

18	清国十六省之図		江戸	17	
19	万国地図		江戸	18	
20	尾張国図		江戸	18	
21	尾府名古屋図		江戸	17	

調度としての書物

22	東鑑 六十九冊の内		江戸	寛永3年<1626>	
23	源平盛衰記 四十八冊の内		江戸	慶長16年<1611>奥書	

尾張藩の編纂事業

24	神祇宝典 徳川義直(尾張家初代)編 十冊の内		江戸	正保3年<1646>	
25	張州府志 松平秀雲(君山)・千村伯濟編 二十六冊の内		江戸	宝暦2年<1752>	
26	尾張志 深田正韶等編・小田切春江等画 六十一冊・付図十四枚の内		江戸	天保15年<1844>	
27	張州雑志 内藤東甫編 百冊の内		江戸	18	
28	資治通鑑証補 司馬光奉勅撰・胡三省音注・石川安貞證補 二百九十四冊の内		江戸	18	

藩士のコレクションー神村家・松平君山・上田仲敏

29	◎ 論語集解 何晏注釈 十冊の内		南北朝	元応2年<1320>	
30	尾陽産物志 十一冊の内 松平君山家蔵書		江戸	18	
31	御側御書物目録(君山本)		江戸	19	
32	和蘭字彙 桂川甫周等編 十三冊の内		江戸	安政2年<1855>刊	
33	和蘭文典 前後編 箕作阮甫編 十冊		江戸	安政2年<1855>刊	
34	Rement op de exercitien en manoeuvres der infanterie (歩兵全書) 三冊		江戸	安政4年<1857>再版	

第二章 蓬左文庫の誕生ー近代のコレクション

明治5年の御書籍御払と蓬左文庫の誕生

35	御文庫御書籍目録(寛政目録) 六冊の内		江戸	寛政年間<1789-1800>	
36	年中行事故実考 松平君山著 二冊		江戸	18	
37	御秘書御預請書 十八通の内		明治	明治5年<1872>	
38	復古記 二百十冊の内		明治	20	
39	鶏頭鈕銅印「蓬左文庫」 徳川美術館蔵		大正	大正元年<1912>铸造	
40	尊貴本解題 植松安編		明治	明治44年<1911>	

近代のコレクションー水野家・奥村家・中村家

41	水野乙吉書類目録 植松安編		大正	大正6年<1917>	
42	青牖叢書 水野正信編 百四冊の内		江戸	19世紀写	
43	資治雑笈より二夜話 加藤素毛話・水野正信編 九十四冊の内		江戸	文久元年<1861>	
44	金城温古録 奥村得義・定編 六十六冊の内		江戸-明治	19-20	
45	金城温古録献納につき書付		大正	大正6年<1917>	
46	道学資講 三百六十七冊の内 中村得斎編		江戸	嘉永4年<1851>献納	
47	道学資講下渡願 中村修差出 永田益衛宛		明治	明治5年<1872>	
48	尾崎知飢書状〔道学資講再献納に付〕 尾張家宛		明治	20	

No. 指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間	図録番号
---------------	---------------	----	-----------	------	------

第三章 市民の文庫として 一名古屋市移管以降の活動とコレクション

名古屋市への移管から平成のリニューアルを経て

49	木印「蓬左文庫」・木印「蓬左文庫」		昭和	昭和4・5年<1929・30>	
50	蓬左文庫関係文書		昭和	昭和25年<1950>	
51	中部日本新聞記事 徳川義親「蓬左文庫に就いて」	雑賀重良旧蔵書	昭和	昭和25年<1950>	
52	平成リニューアルの資料		平成	平成13年<2001>	
戦後から現在のコレクションー雑賀重良・長友千代治・野田千平					
53	みだれ髪 与謝野晶子著	雑賀重良旧蔵書	昭和	昭和22年<1947>刊行	
54	水甕 短歌結社 水甕編	雑賀重良旧蔵書	大正-昭和	20	
55	絵本徒然草 西川祐信画	長友千代治旧蔵書	江戸	元文3年<1738>序	
56	五行六行浄瑠璃本外題目録	長友千代治旧蔵書	江戸	文化3年<1806>再板本	
57	近世上方浄瑠璃本出版の研究 長友千代治著		平成	平成11年<1999>	
58	うつら衣 続うつら衣 後うつら衣(野田本) 横井也有著	野田千平旧蔵書	江戸	17	
59	うつら衣(修竹園本) 横井也有著	野田千平旧蔵書	江戸	17	
名古屋叢書の今					
60	名古屋叢書草稿		昭和	20	
61	名古屋叢書シリーズ		昭和	20	
62	青窓紀聞 二百四冊の内 水野正信編		江戸-明治	19	
近年の研究活動					
63	銅人臉穴鍼灸図経 十帖の内 王惟一撰		明	17	
64	大分県豊後国大分郡松岡村浄雲寺殿本堂拾分壹之図 伊藤満作図 (伊藤満作家資料の内)		明治	明治15年<1882>	

第三部：徳川美術館の名品とその歩み 会場：徳川美術館 本館

No. 指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間	図録番号
---------------	---------------	----	-----------	------	------

第一章 尾張徳川家の名品

信仰の美術

1	聖像・牡丹蒔絵祠堂形厨子	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	
	帝堯像	伝大久保長安・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	
	文宣王(孔子)像	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	133
	禹王像	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	
	周公旦像	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	
	帝舜像	徳川義直(尾張家初代)所用	江戸	17	
2	◎ 紫紙金字金光明最勝王経 卷第六 二巻の内		奈良	8	巻替 124
3	◎ 法華経普門品		平安	12	後 126
4	◎ 法華経 懐良親王筆 八巻の内		南北朝	正平24年<1369>	前 128
5	◎ 刺繍阿弥陀三尊来迎図		鎌倉	13-14	前 131
6	○ 八幡大菩薩像		鎌倉	14	前 129
7	阿弥陀浄土図		鎌倉-南北朝	14	後
8	◎ 石清水八幡遷座縁起絵 伝巨勢有家筆		鎌倉-南北朝	14	後 130
海を渡った絵画					
9	◎ 瀟湘八景 遠浦帰帆図 玉潤筆・同賛 大名物	足利義満・義政・今川義元・北条氏直・豊臣秀吉・徳川家康・ 徳川義直(尾張家初代)ほか所持	南宋	13	前 135
10	◎ 柳燕図 伝牧谿筆	松平忠之・徳川綱吉(5代将軍)・ 徳川光友(尾張家2代)所持	南宋-元	13	後 139

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間	図録番号
11	◎ 龍図 伝陳容筆・同賛 ○ 虎図 伝牧谿筆	二幅対 徳川光友(尾張家2代)所持	元-明あるいは 高麗-朝鮮王朝	14-15	前	140
12	○ 仙人図	伝劉俊筆	明	15	前	
13	阿弥陀八大菩薩像		高麗	14	後	132
14	地藏菩薩像		高麗	14	後	
15	薬師三尊像	文定王后(朝鮮王朝11代中宗妃)発願	朝鮮王朝	嘉靖44年<1565>	後	
文房具						
16	彩墨 龍香御墨 大明宣徳年製		明	宣徳年間<1426-35>		111
17	唐墨 乾坤一気	邵格之蔵製	明	永楽元年<1403>		
18	唐墨 百老図	呉申伯製	明	万暦27年<1599>		113
19	唐墨 百馬図	程君房製	明	16-17		114
20	唐墨 大蔵写経之墨	方于魯製	明	16-17		115
21	唐墨 起作霖雨	葉玄卿製	明	17		
	鉄刀木座大机文房具飾り		明	15-17		
	鉄刀木座大机		明	16-17	後	
	花色地牡丹唐草文錦机掛		明	16-17	前	
	篆書刻硯		明	16-17		
22	龍文箔絵軸筆 銘 大明萬暦年製 古銅雨龍形筆架 金銅仙蓋瓶形水注 古銅鳩形筆洗 古七宝卦算 羽根	徳川義直(尾張家初代)所用	明	万暦年間<1573-1620>		108
			明	16		
			明	15		
			明	16		
			明	15-16		
			明	16		
唐物漆器						
23	屈輪文犀皮食籠		南宋	13	後	100
24	屈輪文犀皮盆		南宋	13	後	101
25	梔子連雀文堆朱盆 彫銘「張成造」・「潁川東房」朱漆印		元	14	前	102
26	牡丹文堆黒盆		元	14	前	103
27	楼閣人物図螺鈿分銅形食籠		明	15-16		
28	楼閣人物図螺鈿桃形食籠		明	15-16		
29	楼閣人物図螺鈿梅花形食籠・盆		明	15-16		105
30	◎ 花鳥七宝繫文密陀絵沈金御供飯	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	琉球	16-17		134
異国の織物						
31	向鳳凰文金襴(二人静金襴)		元	14	後	231
32	紫地二重蔓牡丹唐草文印金 七裂		明	16-17	前	232
33	龍に唐草宝尽文緞子(紹鷗緞子)		明	15-16	前	
34	一番更紗		インド	17	後	
35	裂手鑑「古織紋鑑」 五帖の内		江戸	天保12年<1841>頃	頁替	234
古筆						
36	◎ 重之集 伝藤原行成筆		平安	11	後	171
37	◎ 斎宮女御集 伝源俊頼筆	徳川光友(尾張家2代)所用	鎌倉	13	前	179
38	基俊集・登蓮集 伝藤原定家筆	成瀬正虎(犬山成瀬家2代)・徳川光友(尾張家2代)所用	鎌倉	13		
39	名家集切 兼輔集「あしひきの」 伝紀貫之筆		平安	11	後	172
40	葦手古今和歌集切「あさみとり」 伝藤原公任筆		平安	11	前	174

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間	図録番号
	古筆手鑑「玉海」 二帖の内		奈良-江戸	8-17		168
	大聖武 賢愚経 卷十三 伝聖武天皇筆		奈良	8	前	
41	中聖武 長阿含経 卷十五(善光朱印経)	伝聖武天皇筆	奈良	8	前	
	今城切 古今和歌集 伝藤原教長筆		平安	治承元年 <1177>	前	
	八幡切 千載和歌集 伝飛鳥井雅有筆		鎌倉	14	前	
42	◎ 西塔院勸学講法則 尊円法親王筆		南北朝	貞和5年<1349>	後	183
近世初期風俗画						
43	◎ 歌舞伎図巻 詞書 伝烏丸光広筆 二巻		江戸	17	前	154
44	◎ 本多平八郎姿絵屏風 二曲一隻		江戸	17	前	155
45	◎ 遊楽図屏風(相応寺屏風) 八曲一双		江戸	17	後	156
家康の衣服						
46	◎ 白地葵紋付紫腰替り辻ヶ花染小袖	徳川家康着用・佐枝種長拝領 稲垣家寄贈	桃山	16	後	214
47	◎ 紫地葵紋付葵の葉文辻ヶ花染羽織	徳川家康・徳川吉通(尾張家4代)着用	桃山-江戸	16-17	前	219
48	◎ 紺地葵紋散槍梅文辻ヶ花染小袖	徳川家康着用	桃山-江戸	16-17	後	216
49	◎ 淡浅葱地葵紋付扇地紙文辻ヶ花染小袖	徳川家康着用	桃山-江戸	16-17	前	220
50	◎ 浅葱地雪持笹文辻ヶ花染小袖	徳川家康着用	桃山-江戸	16-17	後	215
51	◎ 淡浅葱地葵紋付花重文辻ヶ花染小袖	徳川家康着用	桃山-江戸	16-17	後	217
52	◎ 淡浅葱地葵紋付楓重文辻ヶ花染小袖	徳川家康着用	桃山-江戸	16-17	前	221
53	◎ 浅葱地葵紋散辻ヶ花染小袖	徳川家康・徳川吉通(尾張家4代)着用	桃山-江戸	16-17	前	218
時絵						
54	◎ 長生殿時絵手箱		鎌倉	13-14		106
55	松梅時絵手箱	梅津(尾張家3代綱誠側室・同家7代宗春生母)所用	室町	15-16		107
特別展示 徳川美術館開館時の玄関						
56	葦手象嵌タイル見本 木造貞名・栗田嘉樂作		昭和	昭和10年<1935>頃		
57	新聞雑誌貼込帳「抜粋帖」 四帖の内		昭和	昭和10-11年<1935-36>		

第二章 徳川美術館の歩み

徳川美術館の開館

58	徳川義親画像 桜井清香筆・徳川義親(尾張家19代)賛		昭和	昭和38年<1963>		
59	眼鏡	徳川義親(尾張家19代)着用 小川千恵子氏寄贈	昭和	20		
60	尾州徳川家御蔵品入札		大正	大正10年<1921>		
61	尾州徳川家御蔵品第二回売立		大正	大正10年<1921>		
62	徳川美術館什宝台帳		大正-令和	20-21		
63	徳川美術館本館立面図 八枚の内	吉本家寄贈	昭和	20		
64	黎明会記録 鈴木信吉著		昭和	昭和31年<1956>		
65	寫真帖		昭和	昭和10年<1935>		
66	徳川美術館観覧規定		昭和	昭和10年<1935>頃		

新たな収蔵品

購入品

67	◎ 豊国祭礼図屏風 岩佐又兵衛筆 六曲一双	阿波蜂須賀家伝来	江戸	17	隻替	153
68	長烏帽子形兜	加藤清正所用 紀伊家伝来	桃山	16		
69	虎頭蓋骨 大小	加藤清正所用 紀伊家・阿部家伝来	桃山	16		
70	白天目	南禅寺金地院伝来 徳川家綱(4代将軍)所持	朝鮮王朝	16		
71	唐物茶壺 銘 大般若 大名物	徳川家康・徳川頼宣(紀伊家初代)所用 伊予西条松平家伝来	南宋-元	13-14		

No.	指定 作品名・作者	伝来・所用・寄贈者・所蔵者	時代	世紀・和暦<西暦>	展示期間	図録番号
寄贈品						
72	紺紙銀字華嚴經(二月堂焼経)	勅使河原順三・千代子氏寄贈	奈良	8	前	125
73 ○	紺紙金銀交書烏樞瑟摩明王經 (中尊寺経・清衡経)	南三井家・中野忠太郎旧蔵 勅使河原順三・千代子氏寄贈	平安	12	後	127
74	飯室切 金光明経註釈 断簡 伝嵯峨天皇筆・伝弘法大師加筆	岡谷家寄贈	平安	9	前	
75	古筆手鑑「鳳凰台」	岡谷家寄贈	奈良-室町	7-16		
	元暦校本万葉集切「さとひとも」	伝宗尊親王筆	平安	11	前	
	高野切「ちりをたに」	伝紀貫之筆	平安	11	前	
	亀山切「みわたせは」	伝紀貫之筆	平安	11	前	
	継色紙「おほそらの」	伝小野道風筆	平安	10	前	169
	和泉式部続集切「よひのまを」	伝藤原行成筆	平安	11-12	後	
	藍紙本万葉集切「こふといふ」	藤原伊房筆	平安	11	後	
	唐紙拾遺抄切「つねよりも」	伝四条公任筆	平安	12	後	
	高光集切「むかしより」	伝源俊頼筆	平安	12	後	
76 ○	関戸本古今和歌集切「こゝろかへ」 伝藤原行成筆	加賀前田家伝来・関戸家旧蔵 岡谷家寄贈	平安	11	後	170
77 ○	石山切 貫之集下「おもひあまり」 藤原定信筆	西本願寺伝来 高松家寄贈	平安	天永3年<1112>	後	175
78	石山切 貫之集下「わかれても」 藤原定信筆	西本願寺伝来 富田家寄贈	平安	天永3年<1112>	前	
79	石山切 伊勢集「ふりとけぬ」 伝藤原公任筆	西本願寺伝来 福谷七郎氏寄贈	平安	天永3年<1112>	後	
80	昭和切 古今和歌集「としのうちに」 藤原俊成筆	越後高田藩榊原家伝来 森川如春庵旧蔵 勅使河原順三・千代子氏寄贈	平安	12	前	176
81 ◎	熊野類懷紙「花有歎色」 藤原公経筆	井上馨旧蔵 岡谷家寄贈	鎌倉	正治2年<1200>	後	180
82 ○	宴座図 藤原定家筆	福山阿部家伝来 東松家寄贈	鎌倉	13	前	
83	藤原定家唱歌色紙「大井河行幸」	小堀遠州・堀田正盛所持 勅使河原順三・千代子氏寄贈	鎌倉	13	前	
84	一山一寧墨蹟 唐李涉詩	伝南禅寺金地院伝来 松永耳庵・荻野一旧蔵 勅使河原順三・千代子氏寄贈	鎌倉	14	後	
85	柿の蒂茶碗 銘 京極	京極家伝来 平瀬露香・佐野弥高亭旧蔵 高松家寄贈	朝鮮王朝	16		69
86	志野筒茶碗 歌銘 玉川	上田安三郎・関戸家旧蔵 岡谷家寄贈	桃山-江戸	16-17		71
87 ◎	黒織部筒茶碗 銘 冬枯	岡谷家寄贈	江戸	17		72
88	砂張釣舟花生	古田織部所持 岡谷家寄贈	東南アジア	16-17		
89 ◎	百花百草図屏風 田中訥言筆 六曲一双	岡谷家寄贈	江戸	19	前	163
90 ○	古今著聞集図屏風 田中訥言筆 六曲一双	大脇家寄贈	江戸	文化10年<1813>	後	

徳川美術館・名古屋市蓬左文庫

〒461-0023 名古屋市東区徳川町

TEL 052-935-6262・TEL 052-935-2173

<https://www.tokugawa-art-museum.jp/>・<https://housa.city.nagoya.jp/>